

みんなで話そう、これからのこと。

議会便り

No. 237

令和8年2月5日発行



中学生インタビュー特集 /

14歳、4年後 選挙に行きたくなる!

14歳の中学生が4年後18歳になったとき、選挙に行こうと思える議会報を届けることを目指しています。
今回は14歳である津南中等教育学校の2名へのインタビューをお届けします。

ガールズトーク 今の津南に感じること

- 志 いとこが遊びに来て、連れて行く場所がないんです。スイーツを食べられるようなお店がもっとあったらいいな。
- そ 行く先々で知り合いに会うし、飲食店に個室はあっても会話が筒抜けになりそうで、少し気まずいときがあるよね。
- 志 商店街のお店に駐車場が少ないのも困るかな。大規模な店舗があったら便利だと思う。
- 志 & 色々な面で選択肢が少ないし、町内の役立つ情報を知る場所も足りない気がします。観光面でも清津峡のような「目玉」がはっきりしなくて滞在時間が短い。魅力的なお店があれば寄っていくのに…。十日町市や栄村との芸術祭・ジオパークの連携も見えにくいと感じます。



教頭先生も交えて 外から見た津南、中から見た津南

- 教 私は長岡から通っていますが、津南は飲食店がおいしいし、温泉もスキー場も家族で毎週楽しんでいます。湯沢ほど混雑せずに費用も抑えられる、レジャーの穴場ですよ。
- 志 & でも、やっぱりドカ雪が大変で暮らしぶらさを感じます。通学路が除雪されていないので、遠回りして帰ったこともありました。
- 教 外から見ると、津南の道路除雪は素晴らしいレベルです。町には優れた要素がたくさんあるので、それらを「ストーリー」として結びつけば、もっと良くなるのではないのでしょうか。

津南町へ 私たちが戻ってくるときに欲しいもの

- 志 娯楽と遊び場が欲しいです。具体的にはベンチや大きな滑り台のある公園。子供たちが家でゲームをするだけでなく、外で遊べる環境です。ボールなどの用具も、誰でも自由に使えるようになっていけば最高です。
- そ 病院や交通、歩道の段差解消（縁石の移動）などのインフラ整備。それと、狭い道でも安全・安心に歩ける除雪をお願いしたいです。また、授業で「株式」について学んでから、起業やフリーランスという働き方に興味を持ちました。補助金や経営相談ができる専門窓口があれば、将来の選択肢が広がると思います。



インタビューの感想

自分の役割を全うすること

人にはそれぞれ役割があります。皆さんは今、社会に出るための実力を蓄える役割。先生方はそれを手助けする役割。ご家族は生活を支える役割です。私たち議員の役割は、皆さんが今感じている不便さが、将来戻ってくるときにネック（障害）にならないよう環境を整えることです。皆さんが戻ってきたとき、町の人たちは全力でその活動や仕事をサポートします。ぜひ、また進学で町外に出ても、津南町に戻ってきてください。（村山・筒井）

表紙のカメラマン

清水 航 さん（津南町在中）
野鳥の撮影が素晴らしいカメラマン。表紙の鳥はオオアカゲラというキツツキです。



津南町議会議長
風巻 光明

新年明けましておめでとうございます。皆さまにおかれましては穏やかな新年をお迎えされたこととお喜び申し上げます。

昨年を振り返りますと、年明け早々から米不足による米価の高騰またアメリカのトランプ大統領による高関税政策などがあり日本経済の行方が心配されましたが、景気は後退せず安堵した所でありました。

農業面では、猛暑と日照りが続き大規模貯水池が漏水するなど特に稲作面では心配されましたが、農業関係者の英知を結集し高品質米が生産できましたことに敬意と感謝を申し上げます。また、経済・生活面では円安が続くあらゆる分野で物価上昇に歯止めがかからず、苦しいやり繰りで商売や家計を切り盛りして乗り切ってきたことと推察致します。

明るいニュースとしては、町のイベントである「つなんまつり」や「ひまわり畑」が好評だったこと、そして11月には津南町埋蔵文化財センター、愛称「つもれあ」がオープンし、2カ月たらずで2千人程の来館者があり今後町の活性化に期待致します。

今年の干支は60年ぶりに周ってきた「丙午」（ひのえうま）です。丙は

「炎のように燃える太陽」、午も「真夏の火」を意味します。火の力が重なることで情熱や勢いが高まり、太陽のようにエネルギーが満ち溢れる年となって元気をもらえる年になりそうです。

さて、津南町議会では今年も難題をひとつひとつ解決していかねばならない年として全員一丸となつて活動してまいります。町政施行70周年を迎えたことに当たり、皆様方はこれまでの度重なる厳しい局面を乗り切り、今日まで発展してこられた輝かしい実績がございます。そのお知恵をご教授いただき、私たち議会も従来の考え方にとらわれない新しい発想をもってこれからの課題を切り開いていく所存であります。

また引き続き、開かれた議会として町民の方の声を直接お聞きするために定期的に懇談会を開催しておりますので、ぜひお気軽にお越しください。

そして、もの言う議会として議会内で徹底した議論を行い町政に反映できるよう努力してまいります。合わせて「お年寄りに優しく、若者が希望の持てる町づくり」をスローガンとして住んで良かったと言える町づくりを行政に提言してまいります。

最後に新しい1年間で皆様にとって健康で幸多き年になりますよう祈念申し上げ新年のご挨拶いたします。



津南町議会副議長
石田 タマエ

謹んで新春のお慶びを申し上げます。旧年中は、議会活動に対し多大なるご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

本年も、皆様が安心して健やかに暮らせる地域づくりを目指し、議員一丸となって取り組んでまいります。

私事ではございますが、昨年11月17日より副議長の重責を担わせていただくこととなりました。微力ではございますが、皆様のご指導を仰ぎながら、町民福祉の向上に邁進してまいります。

本年が皆様にとって希望に満ちた素晴らしい一年となりますよう、心よりお祈り申し上げます。新年のご挨拶いたします。



総文福祉常任委員会

- 栗原 洋子(委員長)
- 滝沢 萌子(副委員長)
- 村山 郁夫
- 筒井 秀樹
- 江村 大輔
- 石田 タマエ

産業建設常任委員会

- 久保田 等(委員長)
- 関谷 一男(副委員長)
- 月岡 奈津子
- 恩田 稔
- 吉野 徹
- 風巻 光明

議会運営委員会

- 江村 大輔(委員長)
- 恩田 稔(副委員長)
- 栗原 洋子・滝沢 萌子
- 久保田 等・関谷 一男

令和8年度

建策要望事項

国内各地で人口減少・少子高齢化が進み津南町も例外ではなく、深刻な状況が進んでいます。また、米価の高騰をはじめとした物価高や猛暑、集中豪雨など気候変動問題もあり、住民生活への対策は喫緊の課題となっております。

そのような中、より住民生活に寄り添った町政運営を求めて津南町議会では、例年10月から11月にかけて建策要望事項を町行政に提出しています。総文福祉常任委員会と産業建設常任委員会の2つの委員会で検討を重ね、令和8年度の建策要望事項を11月11日に津南町長へ提出し、11月28日には風巻議長へ回答がありました。今回は両委員会が提出した事項と町からの回答を特集します。



建策要望とは？

課題や問題に対して、具体的な対策案を立てて提示し、その実現を求める要望のことです。つまり、津南町議会から現在の津南町の課題や問題とその対策案を含めて町行政へ実現、対応するように求めるものです。

議員個人としての要望ではなく、2つの委員会を通じて議会全体としての要望事項であるため、町民の代表者の議会にとって重要な活動のひとつです。毎月22日にまちなかオープンスペースだんだんで開催している議員懇談会で出された意見や日頃の議員活動で町民の方々から聞こえてくる声を反映する大切な機会でもあります。

建築要望事項

総文

総文福祉常任委員会

総務課関係

1 公共交通

①路線バスの廃止に伴い、デマンド交通路線が増えてきている。高齢者の買い物、通院への支援、各種イベントなど当日予約も可能とし、土曜、日曜など生きがいづくりへ参加できるように、高齢者の実情に即した交通手段の見直しをすすめる。

回答：バス・タクシー業界では、深刻な人手不足と利用者減少により運転手の確保が困難な状況が続いている。この

た、各地域がこれまで培ってきた特色ある教育内容を尊重しつつ、児童が楽しく充実した学校生活を送ることができるよう、学校や関係者とも協議し教育活動の充実を努める。さらに、統合に向けて、児童同士が相互理解を深め、円滑な学校生活が実現できるように計画的に交流学习を実施することで、統合までの残り1年間が円滑に進行するよう学校・保護者・地域と連携しながら適切に対応していく。

福祉保健課関係

4 医療・福祉

①住民が住みながら子どもを産める環境を維持していくために、十日町管内での産科の存続に取り組むこと。

回答：現在、妻有地域における産科医療機関としては、十日町市にある「たかき医院」のみとなっているが、たかき医院からは3月31日をもって分娩業務を終了する旨発表があったところである。少子化等により、産科の経営が厳しいことは承知しており、町においても昨年度より、周産期医療継続支援事業に取組み、産科医療機関を支援している。たかき医院の動向を引き続き注視していくが、産科の取扱いが中止となることを前提に、出産にかかる交通費助成事業など、妊産婦への支援策を検討しているところである。また、現在休

別事情を路線ごとに調査し、それぞれに対応したタクシー利用券、デマンドバス運行などの対策を検討すること。

回答：民間路線バスが運行を終了した地域では、生活交通の確保を目的に、乗合タクシーなどの代替手段を導入している。また、町が高齢者や交通が困難な住民の移動・生活支援のために配布しているタクシー利用券については、利用状況や移動ニーズを継続的に把握し、その結果に基づいて必要な対策を検討していく。



2 ふるさと納税

①返礼品の主力となるコシヒカリのさらなる取り組みとその他の特産品・体験型等を取り入れたふるさと納税の増加施策や各種補助金申請、辺地債の活用など財源確保に積極的に取り組むこと。

回答：新規事業者の増加により米の全体量を増やす取り組みを行っている。また、宿泊施設において、現地決済型のふるさと納税システムを導入する予定

療内容の将来ビジョンを検討し、津南病院に求められる役割を職員はもとより全町民が理解し共有することに努めること。

回答：院内外の環境に対応するため経営改善プロジェクトチームを継続し、経営強化プランを基としたあるべき病院の役割や機能を検討し実践していく。医療の質と経営の質の向上のため診療体制に変更ある場合は、地域住民、患者、家族等の理解、協力をいただけるよう様々な手段により周知をしていく。

②新たな受付会計システム及び電子カルテ導入時に予定しているキャッシュレス決済の費用対効果を高めるため、「つなPo!」も利用ができるようにすること。

回答：クレジットカード決済が自動精算機で可能となるよう準備を進める。「つなPo!」電子マネー利用に係る手数料やポイント利用に係る商工振興への影響等を十分考慮し、慎重に検討する。



検討中のつなPo! 導入は可能か?

である。ポイント制度の終了に伴い、寄附金の使い道が重要になってくると考えられるので、中間業者とともに見直しをかける予定である。町事業には、国県の補助金や、有利債の活用を今後も進め、財源確保に努めていく。また、あらゆる機会を通じ、国県に対し、地方一般財源の確保等要望していく。

教育委員会関係

3 学校及び保育園統合

①ひまわり保育園増築に伴う情報を保護者及び住民に丁寧に説明し、住民と共に進めていくこと。

回答：説明会の開催、広報誌での周知、ホームページでの情報更新等、複数の手法により適切な情報提供を行い、寄せられた意見を可能な範囲で事業に反映しつつ、地域住民と共に事業を推進していく。

②小学校統合に向けて引き続き協議を進めること。また、修繕など環境整備の実施に向けて最大限努力し、各地域の特色ある教育内容を尊重し、楽しい学校生活になるよう取り組み、残りの1年間をスムーズに進行させること。

回答：小学校統合に向けては、関係機関との協議を引き続き着実に進めるとともに、必要となる修繕等の環境整備について最大限の努力を行っていく。ま

6 その他の要望事項

- ・幹線道路等への防犯カメラの設置要望について
- ・町有施設管理の抜本的見直しについて
- ・職員を守る
- ・カスタマーハラスメント対策について
- ・DX化、ガバメントAIの運用について
- ・自ら考え、行動する人材育成について
- ・地域おこし協力隊
- ・地域づくりアドバイザーについて
- ・行政ポイント活用で
- ・40代からの健康増進事業について
- ・保健師の訪問体制について
- ・こどもの精神面のケア体制について
- ・不登校児童生徒の自立に向けた取り組みについて
- ・いじめ防止基本方針
- ・いじめ不登校マニュアルについて
- ・町立小中学校と
- ・県立中等教育学校の連携について
- ・部活動の地域展開の諸課題への取り組みについて
- ・津南中学校と
- ・津南中等教育学校の存立について
- ・医師等からの町事業への理解推進について
- ・指定居宅介護支援事業所、
- ・介護医療院について
- ・介護予防サービス等の継続と
- ・介護医療院開設に向けた人員確保について
- ・PDC Aサイクルの理解と
- ・目標設定について

建築要望事項

産業建

産業建設常任委員会

税務町民課関係

1 環境衛生について

①津南地域衛生施設組合の「燃えるゴミ」の十日町委託を見据え、施設改修の計画を立案すること。

回答：施設改修計画(案)について

- 令和8年度：廃棄物処理基本計画見直し
- 令和9年度：プラスチック破砕機設置工事
- 令和10年度：十日町市と焼却委託契約、施設改修工事請負契約
- 令和11年度：十日町市への焼却委託開始、施設改修工事着工

農林振興課関係

2 農業について

①稲作、畑作とも異常気象による品質低下に対し、暑さに強い品種の研究を進め、早期に導入すること。また、ダムやため池の渇水対策として「大谷内第2ダム」構想を進めると共に、各圃場でも「小規模ため池」の計画立案を進めること。(継続・内容改定)

回答：暑さに強い品種の早期導入については、技術指導も含め、引き続き県に對し要望する。「大谷内第2ダム構想」

建設課関係

6 町道について(継続・内容改定)

①道路財源確保に努め町道(生活道路の傷みのある箇所)の舗装工事・改良を積極的に取り組むと共に、雪害道路の延長を図ること。

回答：必要な予算額の確保に努め、通行量や緊急性・優先度を検討しながら、改良工事及び維持修繕等計画的に実施する。国及び県に對しても財源確保を要望していく。

7 除雪について



①豪雪対応として通勤・通学などの生活路線には、時間帯を考慮し万全を期すこと。また、凍結危険箇所の融雪剤散布について、地域要望に對応すること。(継続・内容改定)

回答：町道除雪体制については、直営での機械除雪路線と委託路線及び消雪

や「小規模ため池」など、新たな水利確保については関係機関と連携を図る中で検討を行っていく。併せて渇水対策についても水利施設の機能強化・整備等の対策を早急に進めるよう、県に要望する。

観光地域づくり課関係

3 観光振興について

①観光、交流、イベントなどの情報発信の強化を図ること。

回答：町では観光や交流、各種イベントなどの案内など多岐にわたる情報に對して、ポスター掲示、チラシ配布、広報紙などの紙媒体、ホームページやSNSなどのWEB媒体を複合的に活用している。その他、観光協会、苗場山麓ジオパーク推進協議会、雪国観光圏などの関連団体のホームページやSNSでの発信、ラジオCM、報道機関へのパブリシティ提供など、多種多様な方法で行っており、今後も積極的に発信していく。

②津南町埋蔵文化財センター「うもれあ」の開設に伴い、観光地域づくり課、観光協会、苗場山麓ジオパーク振興協議会は連携を強化し、観光客の増加を図ること。

回答：秋山郷観光の入り口に位置する「うもれあ」については、文化観光施設施設(消雪パイプ)を適切に組み合わせ対応する。地域要望については状況により検討していく。

8 建築関連について

①一般家庭及び空き家のリフォームは補助金の継続と増額を行い町内経済の活性化を図ること。また、省エネに関わる工事も増額を考慮して頂きたい。(継続・内容改定)

回答：住宅改修補助事業は次年度も継続できるよう財源確保を要望していく。省エネについても検討していく。

9 その他の要望事項

- ①津南町独自の6次産業として、商品開発と開発した商品の販売促進対策を講ずること。また、それらにより冬の働ける産業づくりを推進すること
- ②有害鳥獣対策として猟友会会員の拡充と銃弾などの経費も高騰しているため、更に猟師の負担軽減を図ること。
- ③熊、猪の被害が増加しているため「くくり罠・箱罠」の購入予算を確保し、集落からの要望に對し貸与するなど鳥獣被害対策の強化を図ること。

- 国道353号関連
- ①新規トンネル工事を視野に入れた、十峠改良工事の早期完成を要望する。
- ②辰ノ口地内の危険箇所の改良を早期に行うよう要望する。

として大きな魅力があると考えており、旅行会社や一般観光客に広く告知するとともに旅行会社へのツアー組み込みを提案していく。「うもれあ」単体ではなく、秋山郷、龍ヶ窪、ひまわり畑など、点ではなく、面で考えた観光誘客を関係機関連携し、検討していく。また体験コンテンツの集場所など、どのように活用できるか関係機関で連携していく。

4 商工業について

①津南町中央商店街(大割野)の活性化のため「起業支援金」及び「承継人材」に對する各種補助制度について商工会や金融機関を含め意欲のする制度設計の見直しと情報発信の整備を行うこと。

回答：事業承継については、令和6年度から地域おこし協力隊制度を活用し、まちなかオープンスペース「だんだん」に専門人材を配置し、アンケート、定期相談、地域金融機関を含めた事業承継ネットワークの構築を行い、掘り起こしからマッチングサポート、金融支援まで一貫した伴走支援を行ってきた。この結果、継業バンクを通じた事業承継事例は、令和6年度に1件、令和7年度に1件と着実に成果を残している。「起業支援金」については、引き続きいしがた産業創造機構(NICO)の起業支援金に上乗せする形での支援を行

③鹿渡公民館付近の盛土による拡張箇所の路肩が極端に下がり、約100mの間が危険なため早急に改良を要望する。

県道工事関連

- ①中深見越後田沢停車場線(所平地内)の道路改良工事を促進すること。
- ②結東、上郷宮野原線の加用拡幅工事を百ノ木のバス回轉場まで、延長することを要望する。

信濃川河川整備関連

①信濃川堤防工事は確実に進められているが、東側対岸の危険箇所である本村及び今井地区など整備計画の区域外の地区も工事を要望する。

防雪対策関連

国県道の防雪対策事業を積極的に促進し、雪崩防止対策に努めること。

- ①国道405号秋山地内
- ②小千谷十日町・津南線の巻下・足滝地内

上下水道については新たにPFASの有害物質や一般水質検査の監視強化を図ること。また、下水道では地中配管部の陥没について定期的な検査点検を講ずること。



詳細な要望事項と回答は津南町ホームページをご覧ください。

5 移住定住について



うほか、商工会の要望を踏まえ、小規模事業者経営改善資金(マル経融資)への利子補給を検討する。

①空き家の情報調査の結果、フォローが不十分であり、先進的な取り組みをしている自治体を視察・研究し、津南町では何が不足しているのか見極めること。また、即移住できる施策として空き家リフォームなど補助制度を現状以上に拡充し、不動産会社とタイアップする仕組みを構築すること。

回答：令和6年度空き家バンクの成約件数は6件であり、令和7年度の成約件数は11月14日時点で8件となっている。先進地の取り組みや補助制度の内容については、他市町村の情報収集し、津南町でも取り組めそうなものを検討する。空き家に関する施策の推進や空き家等対策計画の策定のため、津南町空き家等対策協議会を設置することとしており、委員に、町建築振興会や土地家屋調査士、司法書士等、不動産に知見のある者を入れているところである。

一般 GENERAL INTERPELLATION 質問



- 筒井秀樹 議員**
 - ・防犯カメラの設置
 - ・地域事業者への支援
 - ・NGPP津南
- 関谷一男 議員**
 - ・NGPP津南譲渡
- 久保田等 議員**
 - ・ふるさと納税増対策
 - ・有機農業の今後の展開
 - ・熊対策
- 風巻 光明 議員**
 - ・津南町の鳥獣被害対策に対し今後の取組強化
 - ・随意契約の違法性と今後の条例 規則の見直し
- 桑原 洋子 議員**
 - ・(株)イントランスへの売却方針の疑念
 - ・柏崎刈羽原発の再稼働容認で、町長の認識と町外避難者受け入れ
 - ・町外の専門学校や、大学等に通う学生への通学費の支援
- 月岡 奈津子 議員**
 - ・津南町の獣害対策
 - ・町の観光の展望
- 村山 郁夫 議員**
 - ・病床数適正化支援事業給付金
 - ・新潟県地域医療構想
 - ・出産費用支援
 - ・地下水及び水源地域の保全条例
- 滝沢 萌子 議員**
 - ・地下水及び水源地域の保全に関する条例
 - ・NGPP津南の民間譲渡
- 江村 大輔 議員**
 - ・NGPP津南民間譲渡に係る当局と議会の関係
 - ・NGPP津南の購入意向書及び基本協定書の中身
 - ・第6次津南町総合振興計画後期基本計画
- 石田 タマエ 議員**
 - ・NGPP津南再生の進め方
 - ・地域公共交通の今後のあり方

筒井秀樹 議員



挑む今が、輝く
津南の未来になる

防犯カメラの設置を

問 人口減少下の防犯や徘徊捜索、職員保護のため、町有施設へのカメラ設置を強化すべきだ。あわせて民間カメラの所在をデータベース化すれば、低予算で有事の捜索効率を飛躍的に高められるがどうか。

町長 検討する。



庁舎内の防犯カメラ

地域事業者への 支援を求む

問 人口減少下の事業者支援は急務だ。人材バンクの整備や大学との連携を強力に推進すべきだがどうか。

町長 観光地域づくり課長担い手対策は課題であり検討する。

NGPP津南の 様々な認識を問う

問 A社への優先交渉権付与に関し、従業員間で真偽不明の情報が錯綜し、不安が広がっている。A社は雇用継続の意向を懇談会でも示していたが、町の認識はどうか。

町長 雇用は維持する意向という認識だ。

問 協定書にある町内事業者利用継続は事実か。食肉や高原野菜は観光の目玉であり、農家の期待も絶大だ。世界へ津南の食材を発信する絶好の機会だが、町の見解を伺う。

町長 「津南の魅力は食にある」という認識だ。期待している。

問 A社の役員には元大手国内旅行代理店や元国内航空会社、元経産省高官など日本の要職経験者が名を連ね、筆頭株主も現在、国内企業だ。この高い透明性と体制から「外国への売却」等の懸念は当たらぬが、行政として認識はどうか。

総務課長 同様の認識だ。

関谷一男 議員



NGPP津南譲渡
説明は足りているか

優先交渉権の A社への譲渡は

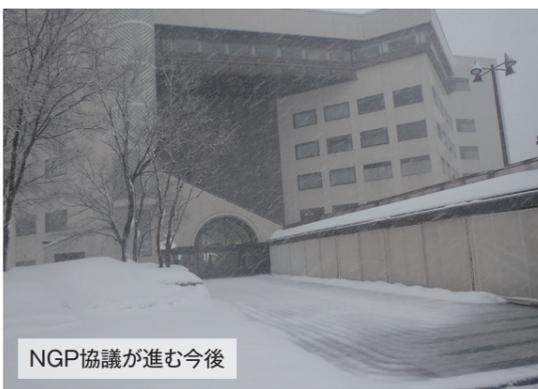
問 町民説明会で理解を得られたと思うか伺う。

町長 町は10月にA社と基本協定書を締結し再生に向けて協議を進めている。現状は局面が少し変わって来ているところだが、どのようなに伝わるかという、そういった状況である。今回、民間譲渡にあたっては、「二社から応募があったところだが優先交渉権を一社に選択したうえで、具体的な交渉を行うスタンダードな手順で進めている。現在は再生に向けて交渉しているところであって、同時に他社とは交渉出来ない。現状としてはそこに加え、銀行とも議論が始まっていて様々な関係者を含めて再生の形を詰めているところであり、ご理解いただきたい。

きたい。

問 B社との交渉は考えられないか伺う。

町長 A社と交渉で条件に隔たりがあったり、なんらかの都合によって決裂した場合は、あらためて再度購入希望者を募るか、その時点で他社が交渉に応じていただけの状況が揃えば交渉の可能性はあるが、そういった次の話ではなく、なってきたら、どのようなにせよ、出口に向かわなければ働いている方、取引業者が、困ってしまうことにならないように解決策を目指してゆく。様々な関係者の方が協力して良い方向に向かせようとしているところだ。



NGP協議が進む今後

久保田等 議員



ふるさと納税、
有機農業の展望は

目標達成の為の施策は

問 中間事業者を変更し米不足を背景に、今年4月から好スタートを切った。10月からのサイト経由のポイント還元率の全面廃止に先駆け、9月は前年度比310%の9,500万円の寄付を計上し10月末現在で前年度比210%の2億9,500万円にまで増えている。目標6億円に対して下半期の施策を伺う。

町長 ポータルサイト上の検索運動型広告とレビュウキャンペーンを実施し、安定的、持続的確保に努めていく。又新規事業者の開拓に努め、勉強会を開催しふるさと納税の関連の情報に注視し、情報を共有していく。



ふるさと納税 (津南の天然水)

3種類のパッケージデザイン (ゆき・みず・だいち)

オーガニックビレッジ 今後の展望は

問 オーガニックビレッジを宣言した以上、有機栽培の生産方法の確立と学校給食で確実に消費できる体制・仕組みづくりを構築していかなければならない。今後のオーガニックビレッジの具合的な取り組みと展望を伺う。

町長 町では有機農業や脱炭素農業など環境にやさしい農業に地域ぐるみで取り組む事を目指している。その為には除草等の栽培技術の確立が必要ととも、消費も同時に見て行かなくてはならず、学校給食の日数、品数を増やすように一体的に進めていく。



除草ロボット(アイガモロボ)



風巻光明 議員

被害を抑えるため できることは

津南町の熊捕獲数は 昨年の5倍増に

問 今年是全国的に特に熊による農産物や人的被害が多発している。津南町も同様だ。また稲作、畑作についてはイノシシによる被害も多く報告されており、今後町としての様な防止策を強化して行くのか。

町長 津南町での熊捕獲は27件で昨年の5倍となっており、県では熊出没特別警戒が発令された。町も町民への注意喚起をしている。熊対策として餌となるものの早期収穫と猟友会と連携しオリを活用した捕獲で被害防止に努めていく。またイノシシ対策としては電気柵が一番効果があるが、柵が草に触れると漏電により効果が下がる。人が草刈りをして、農地周辺の環境を



今年の漢字1文字は「熊」でした

整えることが最も重要と云われている。

問 今年の熊の捕獲は津南原地区が16頭と全体の70%を占めている。そこを重点対策しなければならぬ。鳥獣保護区位置図を作成し出没や捕獲をプロットとした「ハンターマップ」が必要であると思うが。

農林振興課長 検討させていただきます。

イノシシはドローンで 住処を見つけ良で捕獲

問 イノシシが一番困ることは体のダニなどを取るため田圃や畑で体を擦り付け作物を倒してしまうことだ。この対策はすみかを見つけ良で一網打尽に捕獲することが良いと思うがいかがか。

農林振興課長 くくり良は他の動物がかかってしまうこと、外すのが難しく猟友会と検討したい。

栗原洋子 議員



SPC設立で 誰が支配権持つのか

売却方針に疑念、 安心できる方向か

問 NGP津南の再生に向けた基本協定書が9月26日に開示された。資産を保有することのみを目的として設立される会社SPCは誰が支配権を持つのか、イントランスに確認したか。

町長 10月にイントランスと基本協定書を締結。現在地方銀行との議論が始まっており、様々な方々が協力してNGP再生へと向かっている。現在交渉先企業が設立するSPCの場合は、当該企業の管理にはなるがどのような体制で設立するかはまだ決まっていない。

問 方向性が変わってきたのか。

町長 町民の皆様が安心できる方向へチームアップしたと考えていた

だきたい。町も非常に財政難という面と現行の事業者様の資金繰りにしても懸念がある。町の持続的発展のために、11月に入り銀行と話をさせていただくことができた。資金繰りの面を考慮するとスケジューリング的に先に伸ばすことができない課題とされている。町民が安心できる最終的なところに持っていく責任がある。

問 町長は今まで確認できるものになかった。町民が安心できる情報は。

町長 確実に資金調達がされ、実現することが安心できる情報になっていく。どついつ出資割合で誰がメインになっていくのか、今現在やっとな話し合いの入口に入ったところかと思う。現時点で具体的な話ができるような状況にない。

問 課長クラスと情報共有できているか。

町長 朝のミーティングでも共有している。



オリオン棟やスキー場 子どもたちの笑顔待つ!

月岡奈津子 議員



津南町の獣害対策と これからの観光の展望は

緊急支援事業と 猟友会への支援は

問 熊に対する県からの緊急支援事業はどの様な支援を考えているか。

農林振興課長 猟友会への報酬補助を考えており、盾も導入できればと思っている。追いつきの消耗品を購入する。

問 上野のイノシシの捕獲ポイントまでの冬期間の除雪はできないか。

建設課長 道路確保は生活道路確保優先となる。協議する必要がある。どの様な対応ができるのか鳥獣担当課も含め考えていければよい。

NGP津南の再生や 自然資源を活かした連携は

問 竜神の館と萌木の里の現状と今後の方向性は。

町長 竜神の館の一部を活用したいという民間の事業者から複数打診がある。現在、不動産鑑定を依頼している。具体的な処分方法は不動産鑑定の結果や購入希望の意向で勘案し決定する。萌木の里に関して、経営指導を含めて収益体制に持つて行けるか検討している。

問 町の観光資源を活かした連携は。

町長 NGP津南の交渉先企業からは、本物の自然や文化の中で食を含めた健康的なコンテンツを基本コンセプトに開発を望むことや、施設内だけでなく周辺の観光資源と一体的に考えたいと伺っている。購入意向書でも町全体の観光や産業の活性化を町と協力して図って行くことが記載されている。今後、広域連携も考えている。



観光資源を活かし、
今から人呼び込む準備を

村山郁夫 議員



病院のあり方や 今後の見通しは

病床数の適正化事業

問 廃止4床分の給付金が認められたが、その経過はどうか。

町長 当初のゼロ内示から予算残の発生や折衝により5床分となった。認められなかった病床の利用については。

町長 5床は個室化し、他は研修室、仮眠室などの福利厚生や介護医療院の増床を検討する。

問 今後の見通しはどうか。

町長 全国町村会・議長会への緊急要望とともに支援を独自に要望していく。

新医療構想

問 津南病院の高齢者医療サービスはどの程度の水準までと検討されているか。

町長 軽〜中等度の疾患に広く対応し、重症例は高次病院につなぎ、新構想では近隣施設との連携強化のなかで命と生活を守る医療を提供していく。

問 松代病院との連携はどうか。

町長 打診はないが松代・松之山地域の受入れ先として考えたい。

問 出産費用支援で保険からの給付金に上乘せする考えはないか。

町長 国で無償化を検討しているため、現時点では考えはない。

水資源の保全条例

問 モニタリングする仕組みはどうか。

町長 条例上の定期報告や立ち入り検査により行う。

問 水利権のない流末水の確保については。

副町長 契約上どのような方法があるか専門家に相談していきたい。

問 温泉水の水質汚濁防止については。

町長 水質汚濁防止法の順守を契機に盛り込む。



年間降水量は
2メートル



滝沢 萌子 議員

自然資源と観光、 将来の為に出来る事は

「津南町の水資源を 本当に守るために」

問 地下水及び水源地域の保全に関する条例について、許可制や協議制などを取り入れることは可能か。他の自治体も事前協議制などを取り入れている。町内全域が届出制になっているところや、協議会や説明会を条例に入れているところもある。津南町は水で有名な場所である為、影響を考慮するべきではないか。

副町長 水資源を守るために規制を入れたい町民の皆様の気持ちも十分に理解している。地下水採取の許可を規定している自治体もあるが訴訟になるリスクも当然あるため慎重に考えている。周辺の影響有無を判断する根拠、エビデンス、個別案件ごとに周辺の地形形状などで判断を行なわなければならない。現段階では許可届出制をやりますということは今のところは言えない



という状況だ。

「NGP民間譲渡、 斜め上の解決策とは？」

問 資金調達について、7月に用意ができた評価表があったが、9月議会では一昨日用意ができたとなり、確認が出来ないと不安に思う。SPCCの設立というところまで至らなければ確認ができない、あるいは入金がないと捉えるべきか。

町長 銀行を含めて町全体の持続的な発展のために、様々な関係者が検討に入っている。

問 斜め上の解決策、AでもBでもない局面だという言葉がでてきている。イントランス社との協議はまだ現在も引き続き続いているという認識は変わりないか。

町長 10月に基本協定書を締結し、交渉を進めている。今はチームアップした状態になっているということだ。プロフェッショナルが、ビジネスの話をしてきている状況である。

江村 大輔 議員



優先交渉権付与は 公平、公正に行われたか

「選定プロセスは 公平とは言い難い」

問 町長が人からの紹介を経て随意契約をしたサヴィルス・ジャパン(以下、サヴィルスとする)がマーケティングの際に提案した内容を参考にA社イントランスが購入意向書としてサヴィルスといっしょに作り、優先交渉権の判断の資料はサヴィルスが作って、重要な判断の課長会議にもサヴィルスが加わり、説明したうえでイントランスに優先交渉権を付与したという経過で良いか。

町長 そうではないと思うところが多々ある。評価は応募事業者のヒアリングやディスカッションを重ねて、購入金額、実績、ビジネスプランといった面からしている。

問 そうではないと思ったところがどこか教えてほしい。

町長 話の流れをある意味一方的に捉えると全部私がやった、全部サヴィルスが仕立てたように捉えられがちではないか。そうではない。不動産取引の知見、力量が無いため等しく評価されるよう窓口を一本化した。

問 流れの中でサヴィルスが中立的な立場にいたとは言えず、本来、審査は独立した審査委員で行い、公開、公表されるもの。今回なぜ利害関係のない第三者を入れなかったのか。

副町長 一番知見を擁してきたのはサヴィルスであり、町長も様々な団体等から意見を聞き評価した。

問 提案内容まで作っていたサヴィルスが判断の中に入ることが選定プロセスとして公平に行われたと言いが、問題に当たらないのか。



審査は公開、公表が必要

石田 タマエ 議員



議会審議を無視した 契約締結

「NGP津南売却の 進め方を問う」

問 優先交渉権付与の決定に、仲介業者と共に資料作成した事業者が選ばれたこと。また、選ばれない事業者は事実と反する評価がなされていることから、公平公正に評価がなされたか疑問。

町長 評価基準に沿って公平に評価している。

問 仲介事業者への委託料7150万円の支払いに関して、予算審議時には「売買契約を締結した後には支払義務が生じる」と説明があったが、契約書は協定書でも支払うとなっている。予算審議と契約書に相違がある。売買契約書を締結しなくても協定書を締結しただけで支払うのか。

町長 契約書通りに支払う。



冬期営業の盛況を願う(NGP津南)

「公共交通の 利便性向上へ」

問 交通事業者の運転手不足に対し、交通事業者への支援策が考えられないか。

町長 交通事業者は利用者の減少から経営が悪化してきており、その為、町の財政負担が年々増加してきている。今後、事業者と緊密に連携して運転手のモチベーションを高める施策や、2種免許取得費用の支援などが考えられる。

問 バスの便数が年々減少するが、他の交通手段(ライドシェア等)が考えられないか。

町長 津南に合った公共交通ネットワークの構築に努める。

人事

◆人権擁護委員候補者の推薦
令和2年4月から就任

小林 幸枝氏
全員賛成 適任

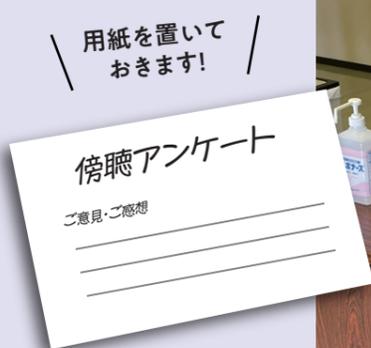
◆津南町固定資産評価
審査委員会委員選任の同意
平成16年12月から就任

大澤 隆氏
全員賛成 同意

◆津南町教育委員会委員
任命の同意
令和3年12月から就任

松縄 雪乃氏
全員賛成 同意

傍聴アンケート 大募集!



議会傍聴のアンケート用紙を置くことにしました。傍聴に来ていただいた皆様はお気軽にご意見やご要望をお出しください。記入いただいたアンケート用紙は常設しております箱の中に入れてください。

賛成 6人
反対 5人

請願第2号 第4回定例会(12月)

可決

ニュー・グリーンピア津南の売却先の是非を審議する請願



配信はこちら

議員、そして議会としての使命を果たしたい



原案に賛成 江村 大輔 議員

本来、請願書が出されなくても議会内で調べ、学び合い、議論を深めて審議しなければならない。ただ、町民からは議会内での調査や議論の深め合いが足りていないと見えていくということである。議会の使命の大きな1つは行政運営が公平に、民主的になされているかどうかを批判し、監視しなければならないことである。私は議員として、そして議会としての使命を果たすべく今回の請願に賛成する。

振り出しに戻すことが本当に良いのか



原案に反対 恩田 稔 議員

町民の方から議会に対しての請願は重く受け止める。令和6年7月11日津南高原開発、当局、議会との意見交換会で津南高原開発社長より、町から更なる支援がなければ契約更新はできないとの報告から始まった。これに対して当局からは財政的に無理であり資本力のある企業に経営を委ねると回答し高原開発社長も了解した。風評被害を避けるため情報は公にしないようにとの要望を守ってきた。不信や誤解を招いてしまったと思うが、現在A社と詰めの作業を進めている中で振り出しに戻すようなことには反対である。

ルールを守り、確かな情報で町政を前に



原案に反対 筒井 秀樹 議員

理由は三点である。第一に、町がA社に優先交渉権を付与した後の比較は、A社への礼節を欠き、町の行政決定の信頼性を損なうため。第二に、請願の目的が「比較」でなく「A案反対」であり、透明性に欠けるため。第三に、根拠情報に未確定な議員発信情報が含まれており、町民に誤解を与える。現段階での採択は町政の混乱を招くため反対する。

冷静な判断を



原案に反対 月岡 奈津子 議員

住民説明会に参加され、町の意向を聞きニュー・グリーンピア津南の再生を望む事からの心配や、不安であると思う。ただ、議会に対しA案かB案かを求められる趣旨には同意できなく、今はまだ状況を待つべき時期とも考え原案に反対とする。

議会を信じて議論を託してくれた住民の声に応えたい



原案に賛成 滝沢 萌子 議員

河岸段丘の最上段で、水源地もある自然豊かな土地を売るにあたり心配がないわけがない。町民説明会の時から、A社とB社の詳細を議員には伝えて欲しい、なぜ知らないままなのかという意見が出ていた。今回、会長をはじめ会員の皆様が勇気を振り絞って、一歩踏み出してくれた。反対するためではなく、議会を信じて、議会内でも議論を深めて欲しいという内容だ。しっかり受け止め、応えられる議会でありたい。

すでに合理的に比較検討済み



原案に反対 村山 郁夫 議員

町は合理的な比較対照・検討の上優先交渉権を与えたものであり、町の未来に向け計画の実現に向け準備を整えている所で、現時点においては売却先の是非を検討する段階ではない。基本的に(株)イントランスのプランで全力を上げている最中に後戻りする内容のことは適切ではないため本請願には反対する。

この会の設立の趣旨が請願とは乖離し過ぎ



原案に反対 久保田 等 議員

請願内容と「人と自然と水の会」の設立の趣旨が余りにも内容が乖離し過ぎている為、原案に賛成は出来ない。請願ではA社、B社どちらかではなく、公平な目で見るような趣旨内容だがこの会の開催された時の内容を見ると、記載されている内容は、A社になった場合、売却後は「森・水源・未来世代の豊かな森林資源の喪失」に繋がる可能性ありと、全8項目全てA社の不安ばかりが記載されている。逆にB社になった場合は、購入意向書には長期保有希望とあり、A社より私達町民の声を届ける機会があるなど10項目全てがいい事ばかり記載しており、A社より劣る点が1個も記載ない。今後行動に移せるような内容に何とA社に対しての売却反対の署名活動と書かれているではないか。

請願とは?

住民から「こうしてほしい!」という意見や希望を正式な文書で伝える権利です。憲法でも認められている大切な仕組みです。議会に提出する場合、紹介議員が必要です。採択されると対応が検討されます。

討論内容

DISCUSSION

賛成 4人
反対 7人

否決

議案第73号 第6回臨時会(9月)

ニュー・グリーンピア津南スキー場の設置及び管理に関する条例を廃止する条例の制定について



配信はこちら

不透明な停滞に終止符を! 安心の未来へ一歩



原案に賛成

筒井 秀樹 議員

今回の条例改正に賛成する。賃貸借契約延長覚書には町と津南高原開発双方の記名捺印があり、民間譲渡に反対する議員はいない。

譲渡を円滑に進めるため、現時点で指定管理を外すことは妥当である。この条例廃止の否決で町の譲渡交渉が滞ってはいけない。合意はできている。そろそろ進めるべきである。よって、本改正に賛成する。議員各位の賛同を求める。

覚書は既に交わされているのになぜ?



原案に賛成

久保田 等 議員

町は、今後わずらわしい手続きをわざわざしなくて済むように、延長する賃貸借契約の覚書の中にスキー場を追加した。もし否決になった場合は、町は再度指定管理者を公募しスキー場を運営してくれるところを探さなくてはならない。覚書の通り、令和8年3月31日まで賃貸借契約で、津南高原開発様にホテル棟等、本施設とスキー場の運営を任せるのであれば、わざわざ余計な事はせずこのままスムーズに事を進めるべきである。

グリーンピア津南のあるべき姿に向けて



原案に賛成

月岡 奈津子 議員

民間譲渡に向けて、令和7年10月1日より賃貸借契約の延長をする。という町と津南高原開発が交わした覚書がある中で、ホテル棟、スキー場を合わせ営業すると従業員と取引業者の益を生む。この条例の改正により将来の再生ニュー・グリーンピア津南のあるべき姿に向かうために賃貸借契約を遵守すべきであると考え賛成する。

賛成 5人
反対 6人

否決

議案第74号 第6回臨時会(9月)

ニュー・グリーンピア津南運営支援基金の設置、管理及び処分に関する条例を廃止する条例の制定について



配信はこちら

設立の目的が失われていること



原案に賛成

村山 郁夫 議員

この基金は本来賃借料を財源として施設修繕等に充てる目的であり、賃料が入らない状態では存在目的が失われている。条例が無くなることにより手続的に一般財源を直接修繕費に充てることができ、効率的な財政支出が可能となるものであるため原案に賛成する。

賛成 8人
反対 3人

可決

議案第78号 第7回臨時会(11月)

ニュー・グリーンピア津南スキー場の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について



配信はこちら

営利より福祉を! 公金投入の原点を問う



原案に反対

筒井 秀樹 議員

町民の健康増進目的で行政財産化し、過疎債も投入した公設スキー場のリフト料金を、近隣施設を理由に値上げすることに強く反対する。

これは施設の設置目的に反する「福祉の切り捨て」であり、町民の利用機会を奪う改悪である。また、公募後の条例変更という行政プロセスも不透明であり、問題だ。公的資金を投入した施設の料金設定は、営利ではなく、町民の福祉を最優先すべきだ。今回の条例改正に反対する。



賛成 11人
反対 0人
可決

スキー場経営に
影響あり?!

請願第1号
免税軽油制度の継続を求める請願
発議案第4号
免税軽油制度の継続を求める意見書の提出について

請願審査は産業建設常任委員会に付託された。内容は冬季観光の重要な柱であるスキー産業の発展に貢献してきた軽油引取税の課税免除の特例措置が、令和9年3月末日で廃止される状況である。この制度がなければ事業者の大きな負担となり、地域経済に影響を与えるため、委員会では全員賛成で採択された。意見書の提出については議会では全員賛成で採択された。

提出先は衆参両院議長、内閣総理大臣、総務大臣、財務大臣、経済産業大臣、農林水産大臣、国土交通大臣。

請願第2号
NGP津南の売却先の是非を審議する請願

請願審査は総文福祉常任委員会に付託された。ニュー・グリーンピア津南の民間譲渡売却には議会議決が必要であることから、町の将来を見据え議論を行うため町執行部とは別の立場、観点で議会においても是非を審議してほしいとの内容。委員会では賛成多数で採択された。議会においては賛成多数で採択された。

賛成 6人
反対 5人
可決



津南町のために
議論して!



苦しむ被害者に
救済措置を

賛成 11人
反対 0人
可決

陳情第3号
新潟水俣病全被害者の救済と問題解決に向けた取組に関する陳情
発議案第5号
新潟水俣病全被害者の救済と問題解決に向けた取組を求める意見書の提出について

陳情審査は総文福祉常任委員会に付託された。内容は未救済の被害者による認定申請が起きており、早期救済と抜本的な制度の見直しに賛同し、委員会では全員賛成で採択された。意見書の提出については議会では全員賛成で採択された。

提出先は衆参両院議長、内閣総理大臣、総務大臣、財務大臣、厚生労働大臣、環境大臣。

第4回定例会の概要

令和7年12月

一般会計補正予算(第12号)

補正額	1億4,098万円
総額	89億5,465万円

【主な内容】

【歳入】	
ふるさと納税他寄付金増	1億5,187万円
国県支出金減	△3,864万円
【歳出】	
空き家管理・庁舎整備工事費増	5,874万円
ふるさと支援まちづくり基金積立金増	7,500万円
ふるさと納税事務委託料増	7,500万円

国民健康保険特別会計補正予算(第2号)

補正額	850万円
総額	9億3,809万円

【主な内容】

【歳入】	
繰越金増	969万円
【歳出】	
支払基金交付金等精算償還金増	822万円

介護保険特別会計補正予算(第2号)

補正増	57万円
総額	18億8,728万円

【主な内容】

【歳入】	
国庫支出金・繰入金増	57万円
【歳出】	
システム改修委託料	57万円

後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)

補正増	△387万円
総額	1億4,779万円

【主な内容】

【歳入】	
一般会計繰入金減	△387万円
【歳出】	
広域連合納付金減	△387万円

第6回臨時会の概要

令和7年9月

一般会計補正予算(第9号)

補正増	40万円
総額	88億1,148万円

【主な内容】

【歳入】	
繰越金増	40万円
【歳出】	
クアハウス設備修繕	40万円

第7回臨時会の概要

令和7年11月

一般会計補正予算(第10号、11号)

補正増	218万円
総額	88億1,366万円

【主な内容】

【歳入】	
県補助金	31万円
繰越金増	186万円
【歳出】	
物産館・サンビレッジ修繕	155万円
冬期保安要員委託料増	63万円



各種条例

令和7年9月・11月

- 高齢者コミュニティセンターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例
 - ・町が行う健康づくり及びそれに準ずる事業でそだき苑を利用する場合は使用料を減免することができること
- ニュー・グリーンピア津南スキー場の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例
 - ・スキー場リフト券の一部を値上げするもの。一回券を500円から800円、半日券を3千円から4千円に、家族券を4万円から4万5千円にすること

議案採決(表決)結果

令和7年第6回臨時会(9月)

議案番号	件名	表決状況										採決結果		
		月岡奈津子	滝沢萌子	村山郁夫	関谷一男	久保田等	筒井秀樹	風巻光明	石田タマエ	栗原洋子	吉野徹		江村大輔	
議案第73号	ニュー・グリーンピア津南スキー場の設置及び管理に関する条例を廃止する条例の制定について	○	×	○	×	○	○	×	×	×	×	×	×	否
議案第74号	ニュー・グリーンピア津南運営支援基金の設置、管理及び処分に関する条例を廃止する条例の制定について	○	×	○	×	○	○	×	×	○	×	×	×	否
議案第75号	津南町高齢者コミュニティセンターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可
議案第76号	令和7年度津南町一般会計補正予算(第9号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可

令和7年第7回臨時会(11月)

承認第6号	専決処分の承認について(令和7年度津南町一般会計補正予算(第10号))	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可
議案第77号	指定管理者の指定について(ニュー・グリーンピア津南スキー場)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可
議案第78号	ニュー・グリーンピア津南スキー場の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	×	○	×	○	○	×	○	○	○	○	○	○	可
議案第79号	令和7年度津南町一般会計補正予算(第11号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可

令和7年第4回定例会(12月)

		月岡	滝沢	村山	関谷	久保田	筒井	恩田	江村	栗原	吉野	石田	
諮問第1号	人権擁護委員候補者の推薦について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可
同意第3号	津南町固定資産評価審査委員会委員選任の同意について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可
同意第4号	津南町教育委員会委員任命の同意について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可
議案第80号	津南町乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可
議案第81号	津南町特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可
議案第82号	津南町育英基金の設置、管理及び処分に関する条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可
議案第83号	指定管理者の指定について(津南町健康増進施設)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可
議案第84号	指定管理者の指定について(津南町高齢者生活福祉センター)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可
議案第85号	令和7年度津南町一般会計補正予算(第12号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可
議案第86号	令和7年度津南町国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可
議案第87号	令和7年度津南町後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可
議案第88号	令和7年度津南町介護保険特別会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可
議案第89号	新潟県市町村総合事務組合規約の変更について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可
請願第1号	免税軽油制度の継続を求める請願	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可
発議案第4号	免税軽油制度の継続を求める意見書の提出について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可
請願第2号	ニュー・グリーンピア津南の売却先の是非を審議する請願	×	○	×	○	×	×	×	○	○	○	○	可
陳情第3号	新潟水俣病全被害者の救済と問題解決に向けた取組に関する陳情	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可
発議案第5号	新潟水俣病全被害者の救済と問題解決に向けた取組を求める意見書の提出について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可

●採決結果の記載方法(可=賛成多数で可決等の場合、否=賛成少数で否決等の場合)
●表決状況の記載方法(議員個々の賛否:賛成=○、反対=×、欠席=欠、除斥=除)議長は表決に参加できません。



全オートメーション化された水工場



※写真はイメージです。

大人気のきのこ

クリアーウォーター津南様
 ①受注好調で現在6千4百万本から7千2百万本に設備投資し2年後に増産予定。
 ②問題点は冬季間大雪の時、夜間の交代番の従業員の通勤が困難であることと輸送トラックの通行が滞っている場合がある。除雪体制を検討して欲しい。

地元企業見学

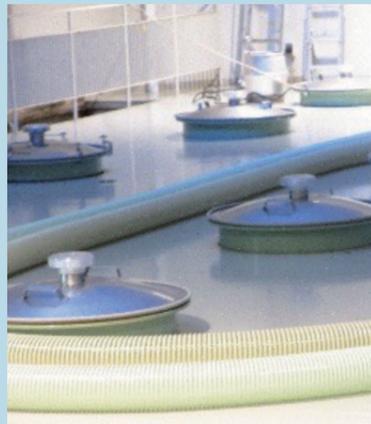
①▽現状について ②▽課題・要望

当委員会ではまず地元の企業を知り課題解決に向け活動しようということから5社を見学視察しました。

とき 令和7年10月15日(金)
 ところ 津南町企業(製造業)



産業建設常任委員会



醸造用の樽に寝かせて

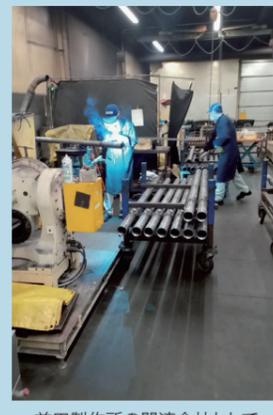
津南醸造様
 ①日本酒はなれにより若干減産、酒米の「五百万石」が希少価値となり「コシヒカリ」を使った酒づくりを検討。
 ②要望…原材料の米が値上がりし町も協力だけではないか。また30年経過し町から修繕費の支援をお願いしたい。



※写真はイメージです。

豊富な金型を所有している

リコーキハラ様
 ①新卒者の採用が難しい。中途採用が多く夏以降となっている。
 ②町ではU・ターンの促進に力を入れてもらいたい。



前田製作所の関連会社として業界ではトップシェアを誇る

ネオックス様
 ①大小シンターなど部品加工と生産をしている。為替変動や、トランプ関税など今の所影響はない。順調に推移している。



総文福祉常任委員会

民生児童委員との懇談会

とき 令和7年9月17日(金)
 ところ 津南町役場 大会議室

民生委員の皆さんから活動を通じて疑問や要望などをお聞きしました。

◇津南病院の訪問看護事業が赤字解消のため来年4月からなくなると聞く。利用者には大変喜ばれているのになくさないで欲しい。一番弱い立場が切り捨てられる。
 ◇津南小統合について、津南町は教員確保困難地域だ。学校はかなり忙しい。先生は長岡や中心部に集中している。教員は人手不足、正職員の採用と、県、国にも声を出すことが必要。統合後もしっかり配置のため予算確保してほしいなど、委員から切実な訴えがありました。
 他にも下校ボランティアなどは意義がある。町の施設利用で、任意団体の利用を認めてもらいたい。「町がどうやったら良くなるか」の視点を持った意識改革が必要ではないか、など貴重なご意見を頂きました。

見学を終えて

それぞれの企業は独自の技術を生かし景気の変動にも強く長年頑張っていると感じました。これからも長く地場産業として町民のために頑張ってもらいたいと思えました。

担当 風巻光明

懇談会を終えて

町民に寄り添い様々な課題に向き合う委員の皆様へ感謝を申し上げます。訪問看護事業の廃止についてはまだ疑問が多く残ります。議会としてしっかり議論を深めたいと思えました。

担当 栗原洋子



STEP 1 予兆を捉える(現場主義)
町民から寄せられる「不安の声」に耳を傾け、全国的な犯罪傾向を徹底分析。当初から、庁舎設置の構想はあったが、導入まで至らなかったが県の補助もあり、津南駅に導入実績ができた経緯がある。

STEP 2 議場で宣言(令和6年12月提言)
「庁舎にカメラがない。誰が何をいつ持ち出しても分からない状況でいいのか？」あえて厳しい言葉で警鐘を鳴らし、町側の防犯意識に火をつける。個人住宅や農地、公共施設を網羅する包括的な防犯網を公式に提案。

STEP 3 一歩を動かす(令和6年度末、令和7年実行)
議会で追及を受け、当局が動く。
町庁舎・入口3カ所へ設置完了。「検討」を「実行」へと変え、具体的な形として町民の安心を勝ち取る。

STEP 4 質を磨き、未来を守る(令和7年12月深化)
設置で満足せず、議論を次のステージへ。「ハラスメントから職員を守る視点」や「サイバー攻撃による映像流出リスク」をいち早く指摘。最新のセキュリティと人権への配慮を両立させた、全国に誇れる運用体制を追求。

質問者のひとこと
質問は、ゴールではない。町を変えるためのスタートだ。ひとつの質問が、ひとつのカメラとなり、町の景色と安心を変えていく。これからも「声」を「カタチ」に変える挑戦を続けます。

一般質問の提案は検討のあとどうなるの？
定例会で様々な意見や提案が議員から出されていますが、実際にどのような流れで実現していくのか、今回は筒井議員の一般質問からご紹介します。



60代 男性

一般質問で通告に基づく答弁の内容について再質問で提案を含めて、もつと掘り下げて討論してほしいと感じる場面がありました。



80代 女性

12月議会を傍聴。不適切発言に場内はどよめきました。翌日謝罪があったものの、それで済むのでしょうか。誠実な姿勢を望みます。



80代 女性

防犯カメラ設置に賛同します。議会は緊張感を持ち議論を。後ろから町民が見守っていることを、どうか忘れないでください。

ご意見大募集!

議会便りの感想、一般質問の感想、普段感じていること、町への疑問や要望、議員と懇談したい内容など、DMや議会メールにてお気軽にご連絡ください!



津南町議員懇談会

だんだん
よくなる

social gathering



毎月1回、まちなかオープンスペース「だんだん」を会場に住民の皆様の声に耳を傾け、津南の現状や今後の課題を見つけるとともに情報提供と共有をします。

9月

ご意見
NGP津南の民間譲渡についてイントランス社に優先交渉権を与えたが、有価証券報告書で財務内容を見ると不安に感じている。本当に売却して大丈夫なのか。

回答
議会内でも意見が2つに分かれている。本会社の財務内容も把握している。貴重なご意見として承る。

ご意見
津南病院が老朽化しているが、早い修繕の対応を願う。病院の駐車場については、狭いので拡張の必要がある。

回答
大切なご意見をうかがった。病院に改善のための申し入れをする。

10月

ご意見
今までNGP津南のグラウンドゴルフコース(5コース)を年会費を払い使用させて頂いていたが、経営者が変わると聞いて他にコースを作っていただけなのか。

回答
また、現在中津川運動公園の下段の河川敷に1コース作ってあるがコースを拡張していただきたい。

11月

ご意見
NGPの件で反対している議員はなぜ反対しているか?何を反対しているのか?理由がわからない。このような勢いが必要な案件は桑原町長でなければできない。イントランスの方でぜひ進めて欲しい。

回答
議員は売却自体を反対し

ご意見
ているわけではない。A社、B社の詳細やプランなど内容を知ってからの判断できない、という意見である。現在はイントランスとは基本協定書を結んでおり、町は協議を進めているとのこと。

ご意見
津南町がオーガニックピレッジ宣言をしたとのこと。嬉しく思う。自家栽培でいいので、有機栽培をやる仲間を集めてグループワークがしたいので、どうしたらいいか。手伝ってもらえるか。

回答
まずは情熱のある方が中心となって小さくてもいいので1つ活動できる会を立ち上げてみたらどうか。少人数からのお茶会から始めて、仲間づくりをおすすめしたい。そういった会ができれば、興味のある方には紹介させてもらう。



2月22日(日)

10:00-15:00

月岡奈津子議員
村山郁夫議員
栗原洋子議員



病院と保育園について

3月22日(日)

10:00-15:00

滝沢萌子議員
久保田等議員
吉野徹議員



農業について

4月22日(水)

13:00-17:00

筒井秀樹議員
江村大輔議員
関谷一男議員



毎回、懇談のテーマを決めていく予定です!
どんな内容になるかお楽しみに!

5月22日(金)

10:00-15:00

恩田稔議員
石田タマエ議員
風巻光明議員

